## 32-1



### 慣性モーメント計測装置

本装置の計測原理は、運動量の変化は力積であることを利用したものです 測定物をチャックに固定し、任意の一定角度で慣性力に応じた最適な往復 強制加振を行い、発生する慣性力を検出します

関らず、検出信号はコンピュータで演算され短時間で計測されます

#### 特長

- 1.短時間で計測可能です.
- 2.高精度での計測ができます。3.再現性に優れています。
- 4.計測範囲が広い.

### 主な用途

### 機能仕様

駆動方式:モータによる強制加振

加振モード:往復振動加振 約10deg

計測モード:較正分銅計測・被測定物計測

検出器精度: ±0.1%FS

計 測 精 度: ±0.2~1 % Reading (機種により異なる)

較 正 方 法:基準分銅による

操 作 方 法:タッチパネルにより操作指令および計測データ表示

電源電圧: AC100V

ケーブル:電源用 3m×1本 駆動装置用 1.5m×3本

# 多分力計測装置 慣性モーメント

### 総合仕様

型式	計測範囲	最大測定質量	計測精度	較正分銅	チャック	寸法 dimention(mm)		装置質量	
	kg-cm <sup>2</sup>	kg	%/Reading	kg-cm <sup>2</sup>	最大把持径( )	А	В	С	kg
MMS-1388-0.02	0.0005~0.02	0.2	± 1.0	0.01	テーパ型	250	240	350	13
-0.1	0.001~0.1	0.5	± 0.8	0.05	4	250	240	350	13
-1	0.01~1	1	± 0.5	0.5	6 or 8	250	240	350	13
-10	0.1~10	2	± 0.4	5	8 or 10	250	240	350	13
-100	1~100	5	± 0.3	50	20 or 30	300	350	370	50
-1000	10~1000	10	± 0.2	500	40	460	510	550	120
-10000	100~10000	20	± 0.2	5000	50	形状が異なります			

オプション・・特殊チャックも製作致します

### PC表示



# 計測手順 ダミーポスをチャックに取り付ける 無負荷計測ボタンを押す 供試体をチャックに取り付ける 供試体計測ボタンを押す 測定値を記録する

### 寸法

